

- 出水時における洪水予測・水防警報、ダム・水門等の河川管理施設の操作状況確認、また、被災した場合の対策工法の検討、さらに手取川上流域の土砂災害や石川海岸の高波災害など、的確な防災情報の伝達により防災体制に万全を期すことを目的とした総合的な洪水対応演習を実施しました。
- 参加いただいた関係機関と情報伝達方法や内容を確認することで、これから本格的な出水期を迎える手取川・梯川の洪水等に備えます。

■開催日時

令和7年5月9日(金)9:00~17:00

■参加機関

石川県、小松市、白山市、能美市、川北町、野々市市、金沢市、北陸電力(株)、電源開発(株)、IRいしかわ鉄道(株)、金沢地方気象台、金沢河川国道事務所

■参加人数(事務所職員)

38名(金沢河川国道事務所職員)

※関係機関はWEBによる参加

■演習のポイント

- ・情報伝達先、手段の確認
- ・WEB会議の市町へのホットライン、合同会議開催
- ・流域タイムライン運用会議の開催
- ・排水機場操作ルールの確認
- ・緊急復旧演習

